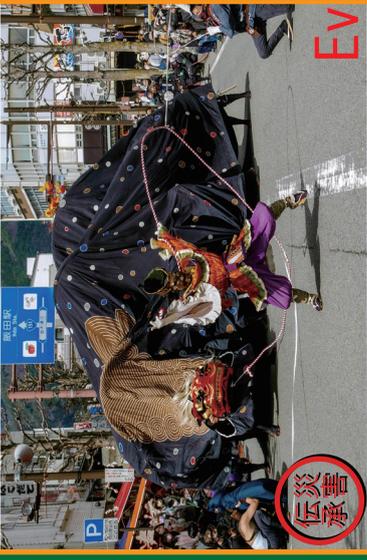


FI/FI

お練りまつり



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県飯田市常盤町
 緯度・経度：北緯 35 度 30 分 49.28 秒
 東経 137 度 49 分 37.61 秒
 伝承形式：行事・祭り
 種類 / 要因：洪水・湛水 / 洪水・湛水
 災害発生：1715 年（正徳 5 年）6 月
 建立時期：なし
 指定等：なし
 周辺地形：谷底平野



言い伝え・伝説

お練りまつりは 7 年に 1 度、大宮諏訪神社の式年祭礼に合わせて行われます。かつて休止の時期もありましたが、1715 年（正徳 5 年）のひつじ満水の折、大宮神社の神明様の加護で町が守られて以来、祭りは再開されるようになりました。

観光情報はこちら

周辺案内

お練りまつりの名前の由来は、大勢の人が町中を練り歩くことからそう呼ばれるようになったとされています。度重なる大火で失われてしまった道具もありますが、江戸時代の様子を再現した大名行列や、重さ 30kg の大獅子頭による豪快な東野の大獅子舞などが伝統を受け継いで今に伝えています。